

実施報告書

令和 6年度「校庭芝生化地域連携事業」実施報告書

区市町村名 杉 並 区

学校名 杉並区 立 桃井第五小学校

1 事業目的 協議会名 桃井第五小学校芝生を育てる会

校庭芝生化20周年を契機に、教育資源としての校庭芝生の価値を更に高める。学校、保護者及び地域が連携して校庭芝生を維持活用していく活動を充実させ、環境教育や体力向上、安全な校庭環境づくりを推進すると共に、地域が児童の育成に関わっていく関係性を作っていき、地域の教育力を高める。

2 主な取組と成果

4月～12月の土曜日朝8:45～：保護者と地域住民から構成される芝生委員及び芝生係が、定例で芝刈り・エアレーション・施肥・種まき・散水・芝刈り機メンテナンス及び会議を実施（延べ参加人数312名）
4月27日（土）：安全講習会（参加人数39名）
5月11日（土）：3～4年生児童向けポット苗作りイベント（児童・保護者参加人数302名）
6月16日（日）：ポット苗大作戦（児童・保護者・地域住民参加人数200名以上）
7月27日（土）：芝刈りロボット導入イベント（PTA役員・保護者・地域住民参加人数14名）
11月2日（土）：校庭芝生化20周年記念式典（雨天のため体育館実施、全校児童参加）
11月23日（土）：デイキャンプ芝刈り体験イベント（児童参加）
【成果】児童や地域住民が日常的に利用している校庭芝生を、多くの児童、保護者及び地域住民が自ら芝生の維持を体験することで、校庭芝生の良さや自然の大切さを知ってもらうことができた。

3 取組内容

上記の2主な取組と成果より抜粋
（ポット苗作り）
学校公開日の5月11日（土）に実施。3・4年生児童228名、地域・PTA・野球部・サッカー部・おやじ会・芝生を育てる会の74名の計302名で、6月のポット苗大作戦に向けた芝生の苗作りを行った。
参加した3・4年生児童はエアレーションも体験した。
（ポット苗大作戦）
前日に準備を実施。地域・PTA・野球部・サッカー部・おやじ会・芝生を育てる会の49名にて、翌日の苗を植えるためにエリア分けと植える箇所のマーキング作業を行った。6月16日（日）ポット苗大作戦当日は、保護者53名、児童100名以上、地域・PTA・野球部・サッカー部・おやじ会・芝生を育てる会の66名の計200名以上が参加し、ポット苗植え、苗集め及び苗の敷き詰めを行った。最後に、児童にも楽しんでもらえるよう、散水を兼ねて水浴びをした。
（校庭芝生化20周年記念式典）
全校児童671名が参加して記念式典を実施し、児童が出し物を披露して校庭芝生化20周年を祝った。
（デイキャンプ芝刈り体験イベント）
11月23日（土）に、デイキャンプのイベントとして、児童が実際に芝刈り機を使用する体験をした。



ポット苗作り



ポット苗大作戦



校庭芝生化20周年



芝刈り体験

4 今後について

・ロボット芝刈り機導入に伴い、省力化を含めた管理計画の策定する。
・児童が楽しんで参加できる芝生の校庭ならではのイベントの計画・実行する。
・児童や保護者が卒業後も芝生の取り組みに参加してもらえるようPR活動を行う。そのうえで地域住民の学校教育に対する理解と関心を高めることを目指していく。